

いわき医療ふるさと便

いわき市 保健福祉部
地 域 医 療 課
令和 3 年 8 月 号

いわきの医療の
「いま」をお届けします！



○担当 「ときわ会常磐病院」でいわき市の医療現場でご尽力いただいています尾崎章彦先生の診療室に伺っています。早速ですが、尾崎先生は何を診療されているのですか？

◎尾崎 乳腺外科が担当です。

○担当 どのような診療をしているのですか？

◎尾崎 主な診療対象疾患は「乳がん」です。乳がんは女性がり患するがんの第1位であり、特に40歳代から多くなります。保険診療による受診や市で実施している乳がん検診をはじめ、精密検査、乳がん治療などを行っています。

○担当 具体的な乳がん治療について、もう少し詳しく教えてくださいいただけますか？

◎尾崎 手術療法と薬物療法、放射線療法を組み合わせて治療を行います。手術は、がん細胞が局所にとどまる場合は乳房部分切除を、部分切除が適応しない際は乳房切除（全摘出）術を行います。また、画像等で腋窩リンパ節転移があれば腋窩リンパ節郭清を、なければ転移の可能性があるリンパ節をサンプリングして検査します。薬物療法は、乳がんの進行度やタイプに合わせて、ホルモン療法、細胞障害性抗がん剤、抗HER2療法を使い分けます。放射線治療は、乳房部分切除を行った場合のほか全摘時でも複数のリンパ節転移があれば実施します。患者さんの社会背景まで考慮した治療の個別化を重視しており、妊孕性の温存、乳癌卵巣癌症候群の検査、全摘出を実施した際の乳房再建術の提案など最新の話題についても、院外の医療機関と連携しながら進めています。

○担当 診療の成績はどのようになっていますか？

◎尾崎 平成30年の立ち上げ以来、飛び込みの受診も断らないことをモットーに、乳癌の診療に当たってきました。住民や医療者にも少しずつ認知・信頼されてきたのか、毎年治療を任せてくださった患者の数は増えていきます。（右下表「ときわ会常磐病院ホームページより」）



尾崎章彦Dr.

＜経歴＞
平成22年3月 東京大学
医学部医学科 卒業
平成22年4月 国保旭中
央病院初期研修¹ 075
平成24年4月 竹田総合
病院 外科
平成26年10月 南相馬
市立総合病院 外科
平成30年1月 大町病院
平成30年7月 ときわ会
常磐病院

＜保有資格等＞
日本外科学会 専門医
日本消化器外科学会
専門医
日本乳癌学会 乳腺専門医
検診マンモグラフィ読影認定
乳房超音波読影認定

＜家族構成＞
奥さん・長女（１歳）
※奥さんも医師とのことなので是非いわき市に！！

いわき市とは縁もゆかりも全くありません... (^-^);

○担当 今回の話の中で、「住民や医療者へみの認知・信頼」という話題が出ましたが、尾崎先生の地元は福岡県とお聞きしています。遠く離れたいわき市で診療するようになったきっかけは何だったのでしょうか？

◎尾崎 実はいわき市とは縁もゆかりも全くありません（笑）。きっかけは「東日本大震災」（以下「震災」）です。

◎担当 震災の際は、県外の方々には支援物資をはじめたくさんの方々は震災の時は何をされてきましたか？

◎尾崎 震災当時、私は千葉県で初期研修医1年目として麻酔科で研修を行っていました。ちょうど手術前の患者さんの部屋でお話をお伺いしていた時に、大きな揺れを感じ、手術室に急いで戻り、患者さんの避難を手伝っている、津波で流された方々が救急外来に運ばれてくるという情報が聞こえてきました。

次々と患者さんが運ばれる中、手伝おうとするものの、戦場のような混乱の中で体が動かず、挙げ句の果てには「どけ!」と先輩Dr.から脇に押しつけられる有り様。当時の記憶は断片的ですが、とくにか役に立たなかったという無力感だけは強く覚えています。救急外來を終えた後に見た東北の沿岸部が津波で押し流される様子が繰り返し放送されていたのは衝撃的で、東北の方々は私が経験した困難とは比べものにならないだろうと思います! :

次号」とある上司との出会い」
に続く

ときわ会グループ看護部キャラクター<https://www.tokiwa.or.jp/tokky-florence>

	平成30年	平成31年	令和元年
外来延べ患者数	1,642人	4,411人	5,052人
入院延べ患者数	527人	1,121人	1,785人
乳がん手術件数	34件	67件	90件
外来化学療法人数	53人	205人	318人

(尾崎Dr.は平成30年7月よりときわ会常磐病院に常勤)

「診療所開設支援事業」

「医療提供体制支援事業」

【補助額】
補助対象経費に係る額の2/3以内(上限2,000万円)
※産婦人科、産科、小児科は上限3,000万円

【補助対象経費】
土地取得経費、建物の新設・取得・改修・拡張に係る経費、機器の購入経費

【補助対象の要件】

- (1) 直近3か月に主たる勤務先として市内の医療機関に勤務をしていない医師
- (2) 開設後、継続して10年以上診療見込みがある
- (3) いわき市医師会に加入し、積極的に在宅医療を含む地域医療に貢献すること
- (4) 休日夜間急病診療所における診療や在宅当番医制事業に協力すること
- (5) 市の医療・保健・福祉事業に協力すること
- (6) 承継は、譲渡人譲受人が2親等以内の親族除く

【補助額】
1 特定診療科につき上限250万円

【補助対象経費】
施設の新設・改修に要する経費、機器の購入経費

【補助対象の要件】
(1) 市内の病院、診療所を運営する法人等
(2) 在宅当番医等の一次救急医療を提供し、かつ二次救急医療を提供する病院診療を応援する

⑤特定の診療科とは
病 院：神経内科、小児科、心臓血管外科、皮膚科、
産婦人科（産科）、麻酔科
診療所：産婦人科（産科）、神経内科及び小児科

住所(送付先)の変更やメール送信を希望される際は、ご連絡をお願いします。

○ いわき市 保健福祉部 地域医療課 ○
〒973-8408 いわき市内郷高坂町四方木田191
TEL : 0246-27-8572 FAX : 0246-27-8573
Mail : chiikiiryo@city.iwaki.lg.jp

「松尾病院」が新築移転します

いわき市平字愛谷町で診療している「松尾病院」が、平字新田前(イオンいわき東側)に新築移転します。令和4年3月末に完成予定(実際の移転・開院は同年6月を予定)

365日回復期

リハビリテーション実施病院

建築面積 1,443.99㎡

延べ面積 7,362.65㎡

階数・構造 地上6階・鉄骨造

病床数 145 床
・一般病床 47 床
・療養病床 49 床
・回復期病床 49 床
介護医療院 19 床

【松尾病院の特色】

○リハビリテーションを軸に据えた医療

脳外科手術などを行う急性期医療は行いませんが、脳神経外科専門医が3名・整形外科専門医が1名勤務していますので、専門性を活かし脳卒中などの疾患の急性期直後より慢性期を含めた医療を提供しています。

○一般病床・療養型病床

一般病床では、脳の疾患だけでなく、多種疾患にわたる全身管理を行い、療養型病床では、長期に渡る安定した医療を提供しています。

○介護医療院

長期にわたり療養が必要な要介護者に対し、施設サービス計画に基づき、プライバシーを考慮した環境の中で医療管理下における機能訓練や看護、日常生活上の世話等を提供します。

○デイケアセンター

1階に1日2クルールのデイケアセンターを新設

松尾病院ホームページ <http://matsuo-iwaki.or.jp/>

【診療科】

○内科 ○整形外科 ○放射線科
○脳神経内科 ○脳神経外科 ○歯科
○胃腸内科 ○泌尿器科 ○漢方外来
○外科 ○リハビリテーション科 ○頭痛外来

【リハビリテーション室】

- ① 理学・作業療法エリアは同一し情報共有をしやすい
- ② 受付カウンターを中央に配置、リハ室全体を把握
- ③ 電子カルテ使用は状況に応じ、立位・座位でも利用可
- ④ トレーニング機器は窓に近く、明るく開放的な環境
- ⑤ 平行棒歩行スペースには、点滴等の懸垂装置を配置

【待合室】

いわき圏域住民の医療・保健等の増進に寄与する「いわき市病院協議会」

いわき市には26の病院があり、隣接する広野町を含めた27の病院で「いわき市病院協議会」を構成しています。病院間での円滑な調整を図ることはもとより、病院群輪番制(◎印の14病院)をとることで、救急患者等の円滑な受け入れ等を行っています。

※輪番する診療時間帯は休日日中(8:00~18:00)、夜間(18:00~翌日8:00)

いわき市病院協議会病院等一覧(令和3年8月1日現在)

名 称	所 在 地	電 話 番 号 F A X 番 号	名 称	所 在 地	電 話 番 号 F A X 番 号
一 般 財 団 法 人 新 田 目 病 院	〒970-8034 いわき市平上荒川字安 草3	(0246) 28-1222 (0246) 28-1224	◎公益財団法人ときわ会 常 磐 病 院	〒972-8322 いわき市常磐上湯長谷 町上ノ台57	(0246) 81-5522 (0246) 81-5577
◎医療法人社団正風会 石 井 脳 神 経 外 科 ・ 眼 科 病 院	〒971-8122 いわき市小名浜林城字 塚前3-1	(0246) 58-3121 (0246) 58-3020	医療法人社団 養高会 高 野 病 院	〒979-0400 双葉郡広野町大字下北 迫字東町214	(0240) 27-2901 (0240) 27-2286
医 療 法 人 泉 心 会 泉 保 養 院	〒971-8172 いわき市泉玉露1丁目 18-10	(0246) 56-6611 (0246) 56-6612	長 春 館 病 院	〒970-0103 いわき市平藤間字川前 63-2	(0246) 39-3090 (0246) 39-3774
医 療 法 人 博 文 会 い わ き 開 成 病 院	〒971-8134 いわき市鹿島町飯田字 八合5	(0246) 58-7241 (0246) 58-7843	社 団 医 療 法 人 容 雅 会 中 村 病 院	〒971-8111 いわき市小名浜大原字 下小滝146-2	(0246) 53-3141 (0246) 54-1503
◎いわき市医療センター	〒973-8555 いわき市内郷御殿町久 世原16	(0246) 26-3151 (0246) 26-2224	長 橋 病 院	〒973-8402 いわき市内郷御殿町4 丁目100	(0246) 26-3526 (0246) 27-4499
◎公益財団法人ときわ会 磐 城 中 央 病 院	〒971-8112 いわき市小名浜南富岡 字富士前41	(0246) 53-2267 (0246) 54-5756	◎医療法人社団栄央会 な こ そ 病 院	〒979-0141 いわき市勿来町窪田町 通2-114	(0246) 65-7755 (0246) 65-7428
独 立 行 政 法 人 国 立 病 院 機 構 い わ き 病 院	〒971-8126 いわき市小名浜野田字 八合8-1	(0246) 88-7101 (0246) 88-7075	福 島 整 肢 療 護 園	〒970-8001 いわき市平上平窪字古 館1-2	(0246) 25-8131 (0246) 22-1259
◎医 療 法 人 常 磐 会 い わ き 湯 本 病 院	〒972-8321 いわき市常磐湯本町台 山6	(0246) 42-3188 (0246) 43-7354	◎ 独 立 行 政 法 人 労 働 者 健 康 安 全 機 構 福 島 労 災 病 院	〒973-8403 いわき市内郷綴町沼尻 3	(0246) 26-1111 (0246) 26-1322
医 療 法 人 福 島 ア フ タ ー ケ ア 協 会 大 河 内 記 念 病 院	〒973-8402 いわき市内郷御殿町3 丁目96	(0246) 26-2588 (0246) 26-4895	舞 子 浜 病 院	〒970-0103 いわき市平藤間字川前 63-1	(0246) 39-2059 (0246) 39-4044
◎ 小 名 浜 生 協 病 院	〒971-8151 いわき市小名浜岡小名 字山ノ神32	(0246) 53-4374 (0246) 54-2642	◎ 医 療 法 人 松 尾 会 松 尾 病 院	〒970-8026 いわき市平字愛谷町四 丁目1-4	(0246) 22-4421 (0246) 21-3282
◎ 社 団 医 療 法 人 養 生 会 か し ま 病 院	〒971-8143 いわき市鹿島町下蔵持 字中沢目22-1	(0246) 58-8010 (0246) 58-8088	◎ 松 村 総 合 病 院	〒970-8026 いわき市平字小太郎町 1-1	(0246) 23-2161 (0246) 22-2475
◎ 櫛 田 病 院	〒974-8261 いわき市植田町本町1 丁目11-1	(0246) 63-3202 (0246) 62-7200	社 団 医 療 法 人 尚 佑 会 矢 吹 病 院	〒974-8223 いわき市佐糠町東1丁 目18-3	(0246) 63-1818 (0246) 62-5043
◎ 呉 羽 総 合 病 院	〒974-8232 いわき市錦町落合1-1	(0246) 63-2181 (0246) 63-0552	医 療 法 人 社 団 石 福 会 四 倉 病 院	〒979-0203 いわき市四倉町下仁井 田字南追切2-2	(0246) 32-5321 (0246) 32-7347
◎ 社 団 医 療 法 人 至 誠 会 こ う じ ま 慈 愛 病 院	〒974-8232 いわき市錦町鈴鹿103- 1	(0246) 63-5141 (0246) 62-7080	一 般 社 団 法 人 い わ き 市 病 院 協 議 会	〒970-8026 いわき市平字三倉63-3 三倉エカガシビル2-H	(0246) 84-8331 (0246) 84-8332

(病院名:五十音順)

【いわき市病院協議会について】

○主な事業

- ▶救急医療に関する市民フォーラム等の開催
- ▶病院群輪番制の策定
- ▶救急事例検討会の開催
- ▶医療、保健、介護、福祉、病院経営等に関する研究会の開催や相談業務及び功労者表彰

○歴代会長

- 初代：竹林貞吉先生 (平成4年10月～5年度)
二代：大平信廣先生 (平成6年度～11年度)
三代：田畑四郎先生 (平成12年度～13年度)
四代：松村耕三先生 (平成14年度～31年度)
五代：高萩周作先生 (令和元年度～)